

■Shoukiの温度設定

Shoukiには、「加温」と「放熱」を繰り返す間隔を変えることで、お灸を意識した2種類の加温モードを設定できます。

加温モードには、「加温時間+放熱時間」が約20秒の短時間加熱モードAと、「加温時間+放熱時間」が約30秒の温灸モードBが選択できます。

また、治療温度の高さを加温レベルにより、4段階選択できます。加温モード2種と加温レベル4種の組み合わせにより、全8段階の設定が可能となります。

モードAでのピーク温度(※1)

加温レベル	1	2	3	4
ピーク温度℃	43.5	46.5	49.5	52.5
画面表示	A1	A2	A3	A4

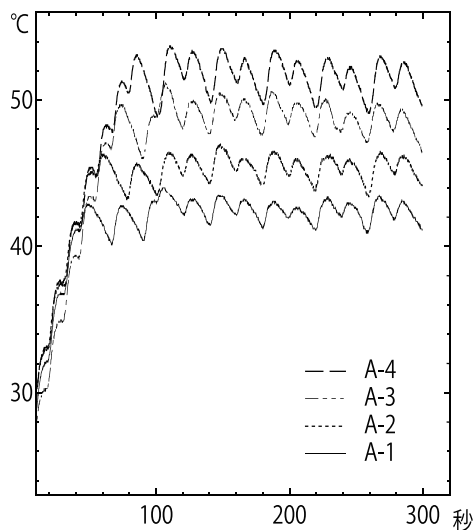
※1)最高飽和温度(65mm²×t0.5mmの銅板に設置した場合)は、42℃です。

モードBでのピーク温度(※2)

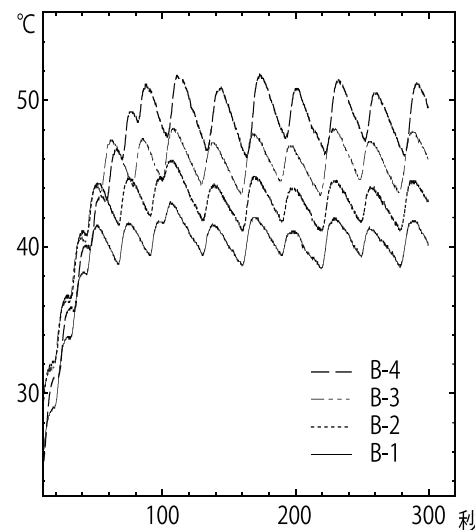
加温レベル	1	2	3	4
ピーク温度℃	42.0	45.0	48.0	51.0
画面表示	B1	B2	B3	B4

※2)最高飽和温度(65mm²×t0.5mmの銅板に設置した場合)は、40℃です。

モードAでのピーク温度測定結果(解放空間)



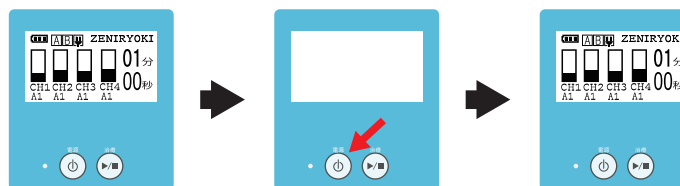
モードBでのピーク温度測定結果(解放空間)



■こまったときは

●表示画面が消えた場合

※1分以上使用されない場合は、自動的に表示画面が消え省エネモードに切り替わります。



- (動作確認手順)**
- ①主電源スイッチを OFF→ON
 - ②電源ボタンを押す。(設定画面が表示)
 - ③熱導子を奥まで挿入する。表示画面で NG が消えるまでしっかりと差し込むこと。
(別の熱導子で NG が消える場合は、熱導子の異常ですので交換してください)
※設定中画面が消えた場合は、②電源ボタンを押してください。
 - ④治療ボタンを押し、治療を開始する。

●表示画面が消えた場合

●AC電源に接続する。

●新しい電池を入れる。

●NGと表示されている熱導子があれば取り外して、正常に動作するものと交換してください。
※治療中に熱導子に無理な力が働いた場合、異常を検知する場合がございます。

●正常な熱導子が挿入されておりませんので、正常な熱導子を挿入してください。

「電気温灸器 Shouki E09-04」をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み正しくご使用ください。